

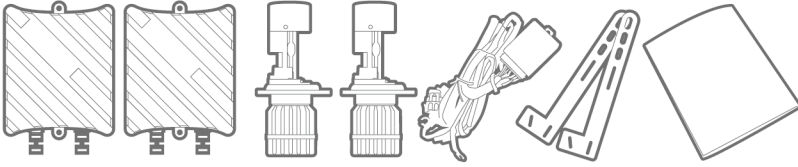
使用キット:LYZER 35W H4Hi/Loダブルソレノイドコンバージョンフルキット 6000K : ※作業時間:約1時間~

■キット内容

・デジタルバラスト×2・HIDバーナー×2・スライドリレー×1・ステー・タイラップ・取扱説明書

必要な(あると便利な)工具

・ラチェット・ニッパー・防水テープ(ビニールテープ)・カッター・ドライバー



取り付け事の注意

N BOXに限らず、軽自動車はフロントが狭い為、下記の事に注意をして取り付けを行なってください。

- ①バラスト取り付け位置の確認 ②配線の取り回し ③アースの取り付け位置
尚、完全に車種に取り付けられる前に必ず点灯確認をお願いいたします。



01 通常のハロゲンライトです。キレイな純正色ですね。こちらを今回、HIDキット6000Kにしたいと思います。



02 ボンネットを開け、ヘッドライトの3極カプラーを外し、防水キャップを外します。防水キャップはバーナーを取り付ける際に加工が必要となります。N BOXは若干切り込みを入れます。



03 次にハロゲンバルブを取り外します。バルブはピンで固定されているので、ピンを外してからそっと取り出して下さい。



04 部品の接合部を確認すると、故障箇所が無いことを確認しながら、仮組みを行います。リレー・バラスト・バーナーをすべて接続して下さい。バーナーのカプラーは左右合わせて6箇所あります。



05 すべての配線をつなげて、ひと繋りの状態にします。取扱説明書の配線図を確認し、同じ状態になっているか、カプラーが確実に接続されているかをチェックして下さい。



06 キットの仮組みが終了したら、先にバーナーのシールド部分を取り外し、車体側ユニット内に取り付けておきます。シールドを取り付けたら、防水キャップも取付をしておきましょう。



07 実際に取り付けを行い、点灯チェックをします。車体側の3極コネクタにキット内に付属されており、スライドリレーの3極コネクタを接続します。N BOXは助手席側にバッテリーがついており、ますので助手席側の3極コネクタを使用しました。



08 スライドリレーから出ているプラス配線(赤)をバッテリーのプラスに接続します。同じくスライドリレーから出ているマイナス配線(黒)をバッテリーのマイナス端子に接続します。



09 配線を接続して一度点灯チェックと空焼き(ガラス管の油分飛ばし)を行います。このチェックは必ず行なって下さい。ここで不点灯になった場合はバラストの入れ替え、バーナーの入れ替え、配線の接続確認をお試しください。



10 空焼きを終え、バーナーが冷えた事を確認できたら、配線を一度取り外し車体側に各パーツをセットして行きます。まずはバーナーを先にユニット内に取付けていた、シールドと捻り込むようにはめ込みます。



11 バラストを取り付けるため付属のステーをセットします。取り付け車種によりスペースの関係上ステーを使用しなくても付属のタイラップで取り付けが可能です。今回のN BOXは、ステーを使用し取り付けを行います。



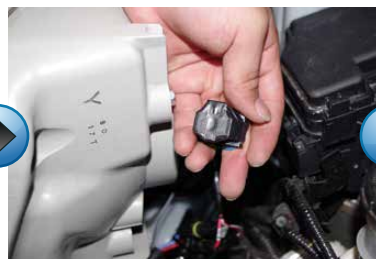
12 助手席側は、バッテリーの横部分に取り付けをしました。付属ステーは柔らかい素材を使用していますので取り付けしやすい様に角度が自由に変わります。水がかりにくく、通気性の良い場所に取付けると良いです。



13 コントローラーは、助手席側の側面にタイラップにて固定をしました。後は無駄な配線をまとめてタイラップにて固定をします。



14 バッテリーのプラスとマイナスにアースを再度取り付けます。



15 使用しない、片側(今回は運転席側)の3極コネクタはしっかりと防水処理をして、余った無駄な配線と共にタイラップでまとめて下さい。



16 以上でHIDの取り付けは終了です。ボンネットを閉め、ライトスイッチを付けて点灯チェックをください。6000Kですとキレイな純白です。今回はN BOXにて取り付けをおこないました。他車種も手順は同様になりますので参考にてみてください。